

謹賀新年



半田山車祭り



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

新年明けまして
おめでとう御座います。
組合員の皆様には輝く平成二十年の初日の出と共にご家族一同様共々ご健勝にて新春お迎えることと心よりお慶び申し上げます。

年頭に際し、各位には日頃の組合事業に多大なご協力を賜り深く感謝しております。また本年も県板組織をはじめ組合員各位の繁栄と活性化に一層のご尽力ご活躍をお願い致します。

好況が続いて来た日本経済の今年の動向は目が離せない所です。五年連続で過去最高益が確実となった上場企業の〇七年九月中旬決算ではここに至って原油高・円高等でリスク要因が増大し株価低迷と共に三月危機が



囁かれ始めています。好況大手企業とは裏腹に中小企業や建築業界は回復の兆しさえ見えない不透明な時が続いています。参議院選で大敗した短命内閣を継いだ現政権は企業格差・地域格差・所得格差の歪み解消に努めると公約をしましたが一時も早い実現を期待したいものです。

また昨今では耐震強度偽装に始まり食品偽装・耐火偽装などが絶えません。食品関連では国内の和洋有名店が名を連ねるに至っては情け無いの一言です。

昨年、建築基準法改正が行われ新築住宅着工件数が44%台に激減して不況に喘ぐ関連産業に追い打ちを掛けています。板金業界も相次ぐ資材の高騰と工事単価の横這いから一段と不況感が募ります。

しかしここで諦めてはなりません。今年の県板事業は、七委員会が手掛けて来た各種事業と新たな事業を一層充実した成果が出せるよう活動を強めたいと考えます。中でも「責任施工保

証事業」「ファイナンスチール普及事業」は昨年同様重点事業です。此の二事業は全板連の中でも絶えず上位を占めています。

責任保証制度関連のPL保険の他に新たに導入された補償内容の充実した「建専連専門工事業総合補償制度」を中心に加入の推進をして行きます。

次に、総務委員会担当の健康管理と安全作業です。自己管理の一環に全板国保の助成金を利用してドック検診を受診し、病気に罹らない予防医療と生活習慣の見直しを一考して下さい。

昨年の県板関係者の労災事故は過去最悪の件数を記録しました。人事と思わず安全講習には全員参加を要望します。

また、昨春から地域社会への貢献とボランティア活動を提案して来ました。不況打開策としても地元板金業者として地域に密着した奉仕活動と異業種交流を進め元請工事受注を図って戴きますようお願い致します。

中日ドラゴンズ五十三年ぶりの日本一達成。中部圏の経済効果は五百億円とも言われます。優勝パレード五十余万人の熱気と感激を再びドラゴンズにあやかっけて躍進の一年で有りますよう祈念し新年のご挨拶と致します。

新春を迎えて

副理事長 高柳一男



組合員の皆様明けましておめでとうございます。

年頭にあたり組合員の皆様には組合事業にご理解をいただき、また積極的なお力添えをいただき感謝申し上げます。

昨年は、従来からのPL保険に続き、第三者賠償保険と上乗せ傷害保険が4月より始まった年でした。この保険は従来の「責任施工看板店」を対象としたものではなく組合員全員を対象にしたものです。特にこの労災保険の上乗せ傷害保険は、仕事への急な応援を必要とした時、逆に応援をした時にも保険会社にあらかじめ氏名を届けなくても保険の対象となるので加入した人の評判はいいようです。ただし、条件がありますので注意して下さい。建設業では昨年6月に建築基

準法が改正されましたが、確認申請のチェックが解りにくく厳しくなり、その結果確認をパスできた物件は激減し、市場の仕事量は昨年実績の半分程度までとなる月も出てきています。このことは建設業に携わる我々の仕事量だけでなく、関連産業の設備関係、家電関係等にも広く影響を与えているようで、このことが今年の何時まで続くか不安なところです。確認申請が手馴れてきて順調に降りてきてても

チェック内容は厳しいので一昨年の物件数通りに降りてくることは期待できないと思われまます。その様な厳しいなかですが、経営研究委員会・厨房空調委員会を担当する役員としては、先ず、経営研究委員会は、組合員減少に歯止めをかけ、しいては増加につなげていくように、組合のPRを推し進めるため現況の組合を見つめなおし、更に魅力となるところを洗い出し、加入促進しおりを作成し広告します。また、板金経営の考え方で、環境問題、省エネ問題に取組む

企業でなければこれからの社会に受け入れてもらえないという危機感のもと、先ず板金業で簡易に取組めるのは雨水利用事業ではないかと考え、その方向で情報の収集を始めています。次に、厨房空調委員会は、活動の中心はダクトでも換気を中心とした内容です。簡単な換気装置についての勉強会ですので建築板金専門の人も役に立つ内容です。そのほかには住宅の屋根・壁の風の流れを探るため、通気工法についての研究を手がけたいと思っております。時間がかかるかもしれませんが、それに関する記事の発表が出来ればと考えています。最後にになりましたが、組合員の皆様のご発展と、ご多幸を祈念いたしました新年のご挨拶とさせていただきます。

「山河四望の春」輝かしき新年の年頭に当たり謹んでお慶び申し上げます。ご承知の通り我が国の政治、経済改革が進まず、雇用問題、環境問題は大きく変わりつつあります。規制緩和に伴い産業構造の変化が我々の業界にも厳しい競争を強いられているのが現



「山河四望の春」輝かしき新年の年頭に当たり謹んでお慶び申し上げます。ご承知の通り我が国の政治、経済改革が進まず、雇用問題、環境問題は大きく変わりつつあります。規制緩和に伴い産業構造の変化が我々の業界にも厳しい競争を強いられているのが現

容です。そのほかには住宅の屋根・壁の風の流れを探るため、通気工法についての研究を手がけたいと思っております。時間がかかるかもしれませんが、それに関する記事の発表が出来ればと考えています。最後にになりましたが、組合員の皆様のご発展と、ご多幸を祈念いたしました新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

副理事長 大友堅治

最後にになりましたが、組合員の皆様のご発展と、ご多幸を祈念いたしました新年のご挨拶とさせていただきます。

は、先ず一つ目は第三者賠償制度(工事中・引渡後・管理施設起因の第三者への賠償事故を補償)、二つ目は上乗せ傷害(工事中・通勤中の怪我を補償)です。更に、全日本板金工業組合連合会(全板連)の保証看板店を対象とした生産物賠償責任保険(やり直し工事の費用の補償)があります。この三つの保険に是非加入して頂きたいと思えます。そうする事により従業員への補償・建築物への賠償事故補償等が出来るなら心配ないのではないかと思います。最後にになりましたが、本年も何卒変わらぬご協力と、ご指導を切にお願い申し上げますと共に組合員の益々の御繁栄と御隆盛御多幸を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

地震に強い ファインスチール

●金属屋根●



Fine Steel ファインスチール普及会



副理事長 松代 一郎

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様方には、ご家族と共に明るい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年五月の総代会において副理事長職を拝命しました。平成三年から技術研究委員会・監査役・技術研究委員会委員長・常務理事をさせて頂き、副理事長職は私の能力を超える役職に肩の荷の重さを実感した半年間でした。何卒新任の副理事長にご理解とご協力のほどお願い致します。

副理事長の職務の一つに各委員会の担当役員としての受け持ちがあり、私は技術研究委員会・技能委員会が受け持ちで、委員会に出席して問題点等を三役会で検討することになっています。技術研究委員会は十六年間に

籍していたので勝手が分かっていることと、委員長が元委員です

ので阿吽の呼吸で進んでいます。

技研委員会では、ガルバリウム鋼板が国内発売されて二十年

を過ぎ使用方法の問題点についてメーカー等と勉強会を開き研

究中です。結果についてはいざ

れ報告できると思います。

次に技能委員会については、

右も左も分からないことばかり

で、毎回勉強中です。七月には

技能検定試験、翌日には検定審

査に立合い作品を一点ずつ正確

に寸法測定、一ミリの差で合否

が決まります。

その結果、建築板金の一級

二十二名・二級十二名と工場板

者の受講が出来ます。私事ですが、昨年十一月にある屋根メーカーの仕事で住宅屋根工事を施工するに当たり安全書類を提出することになりました。

た。建設業法・雇用改善法等に

基づく届書の書類に、再下請負

関係記入欄に基幹技能者名と該

当する職種項目が作成してある

ゼネコンでした。

後日、この安全書類を持って

工事にりましたが、新しく入

る現場では作業員に、新規入場

教育を受けることになっており、

その会場の壁には、基幹技能者

活用推進のポスターが貼られて

おりビックリしました。

新規入場教育終了後に所長に

聞いたところ「我が社では基幹技

能者活用の推進しており、ポ

スターは全作業場に貼り資格取

新春を迎えて

愛知県鋳鉄板間屋会 会長 野々山 卓朗

新年あけましておめでとうござ

います。愛知県板金工業組合の組合員

の皆様には、健やかに新年をお

迎えのこととお慶び申し上げます。

そして、平素は問屋会各社に

格別なるご高配を賜り心より厚

く御礼申し上げます。

さて、ここ数年「偽装」の二

文字が新聞紙上でよく目に留ま

りました。最近では、皆様よく

ご存知の「赤福」による「食の

偽装」がありました。そして建

築業界でも「姉齒」の「耐震偽

装」から始まり、昨年の「ニチ

アス」「東洋ゴム」の「耐火偽装」

と揺れていました。「耐震偽装」

は構造計算書の偽装が行われた

わけですが、これに端を発した

年六月二十日に改正建築基準法

が施行されました。この改正法

は、建築確認・検査の厳格化・

構造関係規定の明確化などを柱

としています。ただ制定から施

行までの期間が短く、運用に必

要な審査基準の詳細が浸透して

いないことから申請の見合わせ

が相次いだ上、厳しいチェックで「不適合」の判断を繰り返した検査機関もあり、大きな混乱を招きました。この確認申請の遅れによって、新築住宅の着工戸数が昨年夏以降前年比30%

40%を超える落ち込みも記録しました。昨年の十一月中旬に施行規則の改正案が出され、少しは緩和したとのことですが、実

需はまったく不透明のままです。このように需要が落ち込みを見

せる中、供給側のメーカーは値上げ姿勢を崩しておらず、私どもにとつてまだまだ厳しい冬へと続いています。

昨年は、「社会のルール」が

変わる年と言われていました。こ

の建築業界も「改正建築基準法」

によって、ルールが変りました。

このルールも、強い者に有利に

働くように思われます。そして

大手企業は、吸収合併を繰り返

して強くなっています。ここ数

年が社会の、建築業界のターニ

ングポイントのような気がして

(3頁よりつづき)

なりません。強い者がより強く、弱い者がより弱くなってしまうわけです。このような中で私達問屋会各社は、板金組合の組合員の皆様とより一層の連携をとっていききたいと考えています。

弱い者でも東になれば、強い者になることは可能です。このためにも問屋会では、昨年十一月より今年の四月まで第二回ファイナンスチール普及キャンペーンを行っています。東海三県合同のこの活動を通じ、板

金店様とより密な連携が取れるようになることを考えています。ぜひこの活動にもご協力賜りますようお願い申し上げます。どうぞ今年もまた問屋会各社にご愛顧ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

祝 受章おめでとう ございます

平成十九年は、次の組合員の方々が表彰されましたので、紹介いたします。

組合員ごぞつて祝福し、これからも益々活躍されますよう祈念したいと存じます。
順不同・敬称略

黄 綬 褒 章

高 柳 三 郎
※(岡崎支部)

愛知県知事表彰

◆優秀技能者

吉 田 万 作
山 内 和 夫
※(岡崎支部)

名古屋市市長表彰

◆技能功労者

鷺 見 收
(緑支部)

愛知県中小企業団体中央会会長表彰

◆組合功労者

初 山 基 義
(知多支部)

◆永年勤続優良職員

北 出 明 治
今 枝 由 紀 子

名古屋市技能職団体連合会会長表彰

◆優秀技能者

長 山 孝
(昭和支部)

(社)愛知県技能士会

連合会会長表彰

◆組合功労者

畑 中 好 信
(熱田南支部)
江 口 龍 雄
(天山支部)
平 野 安 雄
(知多支部)
竹 内 敬 二
(知多支部)

全日本板金工業組合連合会

理事長表彰

◆組合功労者

吉 田 万 作
(東三支部)
戸 松 征 孝
(岡崎支部)
栗 本 政 之
(二宮支部)
菱 川 美 喜 男
(江南支部)

※は他団体による推薦

あいち技能プラザ2007

「見て、ふれて学ぶ楽しいモノづくり」をテーマにした技能プラザが11月17日(土)18日(日)吹上ホール(名古屋千種区)に於いて開催された。

地元企業の技能士会と組合技能士会及び技術専門校が33のブースにそれぞれ工夫を凝らし、子供達が興味を引くような製作体験コーナーを設けていた。我が愛知県板金技能士会と愛板協会技能士会は入口すぐのブースで銅板表札、レリーフの打出しとステンレス鉢受皿の製作体験コーナーで指導に当たっていた。私が行ったのが土曜日だったせいか各コーナーも行列が出来る程ではなかった。



愛知の誇るモノづくりのよさ

楽しさを親子で体験してもらい子供達に興味を持ってもらう事が、モノづくり全国一位を誇る源になる事と思います。丁度今、「技能オリンピック国際大会」が静岡県沼津市で15日〜18日にかけて開催され愛知県からも多くの選手が出場しておりメダルが期待されます。

近年、台湾、韓国、中国の飛躍的な技術力の進歩により追いつかれてきています。これは日本企業の海外進出により高度な技術の流出の結果だと思えます、やはり我が国しか出来ない特殊技術の開発、製作は国内でやるべきだと思います。

伊藤(熱田・南支部)



▶ 打出し体験コーナー

▶ 挨拶する久世会長



当連合会は11月8日(木)午後1時30分より三谷温泉「ひがきホテル」にて総会を開催し、会員52名と来賓5名が出席した。

今回の総会は豊田支部が設営を担当し、豊田支部の会員と連合会役員が11時に集合して会場作りにあたった。

総会は定刻通り開会され、伊藤勇氏(豊田支部)の司会で進行された。開会の辞に続き物故者に黙祷を捧げた後、豊田支部長の福田益雄氏が挨拶し支部の

西三板金連合会総会

現況を紹介した。次に当連合会

長の久世明男氏が挨拶に立ち、19年度の事業である①安全講習会②救命講習会③遮熱ヘルメット共同購入の結果報告をした後、今後この様な一支部だけでは実施困難な事業を計画したいと述べた。

続いて、来賓として臨席賜った愛知県板金副理事長・高柳一男氏、東三ブロック代表・宮下善博氏、名古屋ブロック代表・小野寺俊一氏が紹介され、それぞれご挨拶を戴いた。

議長に松井祐治氏(豊田支部)が選出され議事に入り、次の議

題が審議された。

- ①平成19年度事業経過報告
 - ② 同 会計報告
 - ③ 同 監査報告
 - ④平成20年度事業計画案
 - ⑤ 同 予算案
 - ⑥県板各委員会報告
- 各議案は全て承認され総会を



▶ 総会風景

閉じた。

休憩の後、出席者全員が6つのグループに別れてグループ討論を行った。其の内3グループのテーマは「安全作業について」、あとの3グループのテーマは「どんなエコしてますか？」であった。



▶ グループ討論

約1時間15分活発な意見が交わされた後、それぞれグループの代表が討論内容を書き出したB紙を掲げ、まとめを発表した。そして最後に当連合会の安全スローガン「急ぐとも 安全確認最優先」を全員で唱和した。

その後、温泉の湯に浸かり6時間開会の懇親会に臨んだ。こちらの司会は赤池高義氏(豊田支部)が務めた。又、ここからは横山興業(株)と(株)田中屋の社長が来賓として出席された。その夜は宿泊の為、大いに飲み懇親を深めた。

高橋(碧南支部)



訓練校で
技能を磨こう!

同業者の友達を
見つけに来ませんか

詳しくは下記事務局まで
お問合せ下さい。

平成20年度 訓練生募集

愛知県板金技能専門学校
名古屋市西区浅間2-10-4
☎ (052) 532-0262

岡崎技術工学院
岡崎市羽根町字小豆坂117-3
岡崎地域職業訓練センター内
☎ (0564) 53-3521

豊田高等職業訓練校
豊田市陣中町1-22-2
☎ (0565) 32-5454

豊橋高等技術専門学校
豊橋市前田南町2-19-7
豊橋市職業訓練センター内
☎ (0532) 55-0519

愛知建連技能専門学校
碧南市汐田町1-1-2
☎ (0566) 41-4523

参加者募集

第60回全国建築板金業者

鳥取大会

大会は、平成20年5月16日(金)「鳥取県立布勢総合運動公園 体育館」で開催されます。

申込みは、各支部長に参加費を添えて申込み下さい。

★参加費

6万9千5百円

★募集人員

70名(バス2台)

愛知県板金工業組合は平成20年5月15日(木)～5月17日(土)2泊3日の行程で計画しました。組合員の方々の多数の参加を願っています。

(大会参加費3千円を含む)

旅行期間：2008年5月15日(木)～5月17日(土)2泊3日

月日(曜)	行程	集合	集合場所 名古屋駅太閤口前広場 集合時間 7:50	朝食	昼食	夕食
2008年5月15日(木)	名古屋駅太閤口 8:00 ====<名古屋高速>==== 一宮 IC ==== 美作 IC 12:45 美作(昼食) 13:45 美作 IC ====<中国道/米子道>==== ==== 湯原 IC 15:15 倉吉市内観光(白壁土蔵群・赤瓦見学、酒造見学) 17:00 ==== 東郷【夕食】 17:30 鳥取市内(泊) 20:45頃				○	○
5月16日(金)	[鳥取市内] 鳥取シティホテル 住所 鳥取県鳥取市えびす町471 電話 0857-27-6211				○	○
5月16日(金)	鳥取県立布勢総合運動公園 体育館 ホテル「第60回全国建築板金業者鳥取大会」 8:20 8:50 14:00 ====<R9>==== 鳥取砂丘 14:30 15:30 16:00 長楽寺「但馬大仏」 ====<R9>==== 16:45 ==== 山陰湯村温泉(泊) 17:00頃 弘法大師も訪れたと伝えられる 由緒ある古刹です。 ※18:00～宴会予定				○	○
5月17日(土)	[山陰湯村温泉] 佳泉郷井づつや 住所 兵庫県美方郡新温泉町湯1535 電話 0796-92-1111				○	○
5月17日(土)	旅館 8:00 出石町観光(観光ガイドとともに散策) 11:00 ケーブルカー ケーブルカー ==== 府中 12:00 傘松公園 13:00 府中 ※股のぞきの名所です ==== 天橋立(昼食とショッピング) 13:30 15:00 宮津天橋立 IC ====<綾部宮津道路>==== ==== 綾部 JCT 15:30 <舞鶴若狹自動車道>==== 小浜西 IC ====<R27>==== 敦賀 IC <北陸道/名神高速>==== ==== 一宮 IC <名古屋高速>==== 名古屋駅太閤口 20:00頃				○	○

11月各支部の動き

- 千種支部 24日 支部会
- ・ 第三者賠償保険等の説明
- 中村支部 13日 定例会
- 昭和支部 8日 常会
- ・ 忘年会について、他
- 熱田・南支部 15日 定例会
- ・ 親睦旅行会計報告、他
- 春日井支部 8日 定例会
- ・ 県板新年懇親会案内、他
- 津島支部 5日 定例会
- 小牧支部 25日 支部会
- ・ 新春板金セミナー案内、他
- 西春支部 15日 例会
- ・ 新年会について、他



西三板金連合会

8日 総会

岡崎支部

23日 役員会

碧南支部

28日 青年部定例会

西尾支部

13日 役員会

知多支部

16日 理事会

東三支部

29日 三役会

- ・ 泉板各委員会報告、他
- 22日 役員会
- ・ 建専連総合補償制度の説明
- 24日 青年部忘年会
- 9日 三役会
- 9日 三役会
- 7日 三役会

編集後記

今日の編集会議で技能五輪国際大会の話題が出た。11月15日から18日まで沼津市で開催され、「金属屋根葺き」職種で久保拓也君(たぶん地元静岡岡県の板金屋さんだろう)が出演している。この職種で日本が参加したのは22年前大阪の摂津市で開かれた時以来である。

当時、私は泉板の青年部長をしており、平野理事長の命を受

け二人の幹事と共に視察に行った。ヨーロッパの選手4・5名と関西地区の日本選手1名が出場していた。日本選手は他の選手と比べて作業が非常に遅れていた。無理も無い、0.6ミリの銅板で煙突の有る屋根を瓦棒で葺いているのだ。彼にとつては未知の世界であっただろう。課題が決まったのは2、3日前で、各国が持ち寄った課題の中から多数決で決まったという。しかし、彼は臆する様子も無く他の選手のやり方を見たり聞いたりして頑張っていた。国際大会で一番必要なのは度胸なのかも知れない。

インターネットで調べたら、今回の久保君の成績は6位だったらしい。前回と同様、課題は煙突の有る屋根の立平葺きでヨーロッパ5カ国の選手と競い合ったとのこと。成績なんてどうでもいい、出場した体験を誇りにして欲しい。

十一月二十八日(水) 曇り
四三三三号 編集会議
広報委員 八名
理事長 出席
午後二時半開会
四時四五分閉会